

＜総計欄＞ 12月の仕入量は160,537トン前月比-5.1%、前年同月比-4.2%、販売量は146,345トン前月比-8.2%、前年同月比-8.8%。仕入量は前月比・前年同月比とも減少、販売量も前月比・前年同月比ともに減少となりました。在庫量は229,074トン前月比+6.6%、前年同月比+6.1%、在庫量は前月比、前年同月比とも増加。在庫率は156.5ポイントと上昇しました。

12月の販売は、稼働日数減と中小物件の遅れ等から需要は振るわず悪化しました。在庫は増加となり需給は若干緩んでいる状況です。価格転嫁は道半ばですが、強含んでいた市況はここへきて高止まりしているように思われます。

2021年度第3四半期の販売量は470,160トン。前期比2.0%増、前年同期比4.6%減。前期比では増加しているものの前年同期比では減少しています。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼7.0%減少、東京9.2%減少、大阪6.3%減少、愛知13.9%著増しました。H形鋼は9.6%減少、東京2.1%減少、大阪13.1%著減、愛知13.5%著減しています。その他品種では山形鋼5.0%減少、溝形鋼5.4%減少、コラム19.1%著減、C形鋼14.2%著減しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼1.3%減少、東京1.1%減少、大阪11.9%著減、愛知4.7%増加しています。H形鋼は8.6%増加、東京5.4%増加、大阪6.0%増加、愛知24.3%著増しています。その他品種は山形鋼5.1%増加、溝形鋼7.1%増加、コラム6.4%増加、C形鋼4.2%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

